

新しい医療環境を支える大学として大阪の中心部に開学

治療から予防医学へ —QOLの向上を目指して—

關淳一市長と廣橋賢次学長は大阪市立大学の医学部とともに学んだ同窓生。卒業後は内科と整形外科とそれぞれ専門分野は異なったものの、学生時代に培われた深い友情は、今も変わらず続いている。このほど大学開学にあたり大阪市より数々の支援を受けたことから、廣橋学長が關市長を表敬訪問し、設置認可の報告と森ノ宮医療大学の抱負について語るとともに、關市長から森ノ宮医療大学についての期待を伺いました。



廣橋学長 森ノ宮医療学園は、専門学校として33年にわたって積み重ねてきた医療技術教育をベースに、高度な技術者や研究者、さらには教育者育成を目指して森ノ宮医療大学を開設いたします。開学までにいろいろとバックアップを賜り、ありがとうございました。

關市長 いやー、ほんとうに認可おめでとうございます。お慶び申し上げます。法律的な問題もあって市内に大学は創れなかっただけなく、古くからある大学も郊外に出て行くという傾向が続きました。こうした中、森ノ宮医療大学が新しく大阪市の南港に開学することは大変好ましく心から歓迎いたします。また、最新の情報発信基地として大阪の活性化に繋がるものと大いに期待しています。

さらに、保健医療学部・鍼灸学科・理学療法学科という分野は、高齢社会が現実のものとなった今、医療介護分野に果たす役割は非常に大きいものがあると思います。

廣橋学長 これまでの医療は、病気の治療が中心でした。しかし、現在関心を集めているのは予防医学、つまり病気に罹りにくい身体づくりなのです。本学は、最近、重視されてきた患者さんのクオリティー オブ ライフ(QOL)の向上に尽くせる医療人の育成に全力を注ぎたいと思っています。

關市長 それは、確かにこれからの医療のあり方ですね。西洋医学を中心となって、今日の医療が発展してきた側面は否めません。しかし、欧米を中心として西洋医学の限界が囁かれる一方、鍼灸・理学療法に対する評価は非常に高まっています。西洋医学と鍼灸などが上手く補完し合う関係になれば素晴らしいと思います。こうした関係を築く役割を森ノ宮医療大学には担っていただきたいと思います。

廣橋学長もちろん、その役割を担えるようがんばりたいと思います。



關市長(左)・廣橋学長(右)

高齢者のケアは、日本はもとより全世界の問題になってきています。一人の患者さんの周りに医師がいて、看護師や薬剤師、理学療法士、鍼灸師がいる。さらに介護士やケースワーカーが加わり、トータルに患者さんに関わっていく社会が目の前に来ていると思います。これを実現するには、チーム医療が一層重要になると思います。本大学がそういった人材を輩出する一翼を担いたいと思っています。

關市長 老化は疾病と直接的な繋がりはありませんが、病気になり易い状態であることは確かです。このため、大阪市では心身ともに健康に老いていくような社会環境の構築を目指しています。森ノ宮医療大学はその社会環境を実現していく一機関として機能していただきたいですね。こうした大学が、大阪の中心部・南港に開学されることは心強いばかりです。期待しています。

廣橋学長 有難うございました。豊かな人間性の涵養に努め、その上に確かな技術を習得してこれから時代に対応できる医療人育成に努めていきたいと思います。

図書寄贈のお礼とさらなる寄贈のお願い

大学開学にあたり、前号にて図書の寄贈をお願いしましたところ下記の方々からご寄贈いただきました。改めて御礼申し上げます。

大学の図書は、専門学校と違って鍼灸や現代医学以外の一般教養科目も広く蔵書の対象となっており、校友会会員の皆様に重ねて図書のご寄贈をお願いたします。古くなつて置き場に困っている「雑誌類(一般図書とは異なり鍼灸・理学療法・医学領域)」なども歓迎です。

寄贈可能という方がおられましたら、電話またはFAX、メールでお知らせください。

寄贈者御芳名

井上 靖子 様	柔整4期夜間部
河内 明 様	本校講師
根来 章 様	柔整2期夜間部
津田 久美 様	河崎会水間病院
一龍堂 様	
長野 仁 様	本校講師
高橋 節子 様	鍼灸30期昼間部
徳原 康吉 様	本校講師
神陵文庫 様	
オリエント出版社 様	

以上10月～3月

森ノ宮医療大学1期生募集状況

大学入試事務室

2006年11月30日の文部科学省の設置認可を受け、12月2日より学生募集を開始、今まで、推薦入試3回、社会人入試1回、一般入試4回を行いました。卒業生・在校生の皆さまの多大なご支援とご協力を得て、定員数をはるかに上回る出願をいただいております。特に「理学療法学科」はどの入試も非常に高い競争倍率となりました。また「鍼灸学科」においても、定員数を大きく上回る出願をいただきました。詳細な出願状況は、3月26日の最終一般入試終了後に本学ホームページ等にて報告する予定です。

次年度2008年4月入学の2期生募集に向けたオープンキャンパス・大学説明会は5～6月に開始いたします。今後とも引き続きご推薦・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

☆ 図書担当者: 横山

フリーダイヤル 0120-688908 メール: univ-lib@morinomiya.ac.jp